



# 第77期中間報告書

---

平成23年4月1日から平成23年9月30日まで

新光電気工業株式会社

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より当社事業運営にひとかたならぬご支援を賜り厚く御礼申し上げます。第77期中間報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当中間期における半導体業界は、東日本大震災後の生産・消費の停滞等による影響が残る中、欧州債務問題の深刻化などによる世界経済の減速懸念の高まり等を背景として、パソコンやデジタル家電をはじめとするエレクトロニクス機器向けの需要が低調に推移するなど、厳しい状況が継続しました。

このような環境下において、当社グループにおきましては、生産革新活動を基軸とする合理化・効率化ならびに経費削減等の取り組みを継続したものの、在庫調整および円高・ドル安の影響を大きく受けたことなどにより、当中間期の連結売上高は、581億2百万円（対前年同期比21.9%減）、経常損失は39億14百万円、四半期純損失は26億72百万円と極めて厳しい結果となりました。

部門別の状況といたしましては、ICリードフレーム部門は、海外需要の伸び悩み等を背景として厳しい受注環境が続き、連結売上高は115億54百万円（対前年同期比13.1%減）となりました。

ICパッケージ部門につきましては、ヒートスプレッダーの需要は堅調に推移したものの、フリップチップタイプパッケージが在庫調整の影響を大きく受け、アセンブリ事業、プラスチックBGA基板についても厳しい受注環境が継続し、連結売上高は396億3百万円（対前年同期比23.9%減）となりました。

気密部品部門では、光素子用ガラス端子が厳しい受注環境のまま推移したほか、セラミック静電チャックにつきましても、期後半にかけて売上が減

少し、連結売上高は69億44百万円（対前年同期比23.1%減）となりました。

なお、当期の中間配当金につきましては、厳しい経営環境ではありますが、株主の皆様のご支援にお応えするため、前中間期と同様に1株当たり10円とさせていただきます。

今後につきましては、欧州債務問題の長期化等を背景として、世界経済の先行き不透明感が強まる中、為替相場は引き続き円高・ドル安基調で推移するものと見込まれるほか、企業間競争の一層の激化と低コスト製品への需要シフト等、さらにはタイにおける洪水の影響も懸念されるなど、厳しい状況が継続するものと思われま

す。このような状況に対処するため、当社グループといたしましては、全社において経費削減等の緊急対策の徹底および経営資源の最適化を目指した取り組みをさらに強化するとともに、市場ニーズに即した強い競争力を有する製品の市場投入に努めてまいります。また、生産革新活動を加速させ、一層の生産性向上、コスト低減に注力することなどにより、収益力の改善をはかり、厳しい事業環境に対処してまいる所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年12月

代表取締役社長

倉石文夫

## 業績の推移

### ■ 連結

区 分 \ 期 別	前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)	前連結会計年度 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)
売 上 高	74,353百万円	58,102百万円	140,923百万円
経 常 利 益	3,958百万円	△ 3,914百万円	4,828百万円
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	2,167百万円	△ 2,672百万円	2,404百万円
1株当たり四半期(当期)純利益	16円04銭	△ 19円78銭	17円80銭
総 資 産	175,081百万円	162,429百万円	171,921百万円
純 資 産	136,219百万円	130,337百万円	135,198百万円

### (部門別売上高)

部 門 \ 期 別	前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)	前連結会計年度 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)
I C リードフレーム	13,296百万円 (17.9%)	11,554百万円 (19.9%)	24,463百万円 (17.3%)
I C パッケージ	52,021百万円 (70.0%)	39,603百万円 (68.2%)	99,448百万円 (70.6%)
気 密 部 品	9,035百万円 (12.1%)	6,944百万円 (11.9%)	17,012百万円 (12.1%)

(注) ( )内の数字は構成比率を表しております。

## 決算概要(連結)

### ■連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第2四半期 連結会計期間末 (平成23年9月30日現在)	前連結会計年度末 (平成23年3月31日現在)	期 別 科 目	当第2四半期 連結会計期間末 (平成23年9月30日現在)	前連結会計年度末 (平成23年3月31日現在)
資 産 の 部	162,429	171,921	負 債 の 部	32,092	36,722
流 動 資 産	91,031	106,863	流 動 負 債	27,443	32,029
現金及び預金	24,990	23,625	買 掛 金	16,683	18,563
受取手形及び売掛金	26,205	31,185	短 期 借 入 金	600	600
有 価 証 券	1,236	—	そ の 他	10,160	12,866
商 品 及 び 製 品	3,204	2,722	固 定 負 債	4,648	4,692
仕 掛 品	3,758	3,721	純 資 産 の 部	130,337	135,198
原材料及び貯蔵品	1,552	1,232	株 主 資 本	134,028	138,052
預 け 金	26,980	40,000	資 本 金	24,223	24,223
そ の 他	3,107	4,379	資 本 剰 余 金	24,129	24,129
貸倒引当金	△ 3	△ 4	利 益 剰 余 金	85,768	89,791
固 定 資 産	71,398	65,058	自 己 株 式	△ 92	△ 92
有形固定資産	62,047	58,990	その他の包括利益累計額	△ 3,691	△ 2,853
無形固定資産	938	983	その他有価証券評価差額金	19	55
投資その他の資産	8,413	5,084	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	4	—
資 産 合 計	162,429	171,921	為 替 換 算 調 整 勘 定	△ 3,714	△ 2,908
			負 債 純 資 産 合 計	162,429	171,921

## ■連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)	前連結会計年度 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)
売 上 高	74,353	58,102	140,923
売 上 原 価	62,896	55,611	124,614
売 上 総 利 益	11,457	2,490	16,309
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	5,997	5,582	11,660
営 業 利 益	5,460	△ 3,091	4,649
営 業 外 収 益	414	169	938
営 業 外 費 用	1,917	992	759
経 常 利 益	3,958	△ 3,914	4,828
特 別 損 失	304	226	727
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,653	△ 4,140	4,100
法人税、住民税及び事業税	205	114	326
法 人 税 等 調 整 額	1,280	△ 1,582	1,369
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	2,167	△ 2,672	2,404

## ■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)	前連結会計年度 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,626	6,184	26,172
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,557	△ 14,964	△ 20,636
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 845	△ 1,375	△ 2,226
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 563	△ 498	△ 554
現金及び現金同等物の増減額	3,660	△ 10,653	2,754
現金及び現金同等物の期首残高	60,071	62,825	60,071
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	63,731	52,171	62,825

## 会社の概要

(平成23年9月30日現在)

■商号	新光電気工業株式会社
■設立年月日	昭和21年9月12日
■本社	長野県長野市小島田町80番地 電話 (026) 283-1000 [代表]
■主な事業内容	リードフレーム、プラスチック・ラミネート・パッケージ、ガラス端子、精密接触部品などの製造・販売、ICアセンブリ
■従業員数	4,250名(連結5,050名)
■工場等	更北、若穂、高丘、新井、京ヶ瀬、新光開発センター、栗田総合センター
■営業所等	東京、大阪、仙台、長野、名古屋、大分、福岡、フランクフルト、上海、成都、マニラ
■子会社	新光パーツ株式会社 新光テクノサーブ株式会社 SHINKO ELECTRONICS (MALAYSIA) SDN. BHD. 韓国新光マイクロエレクトロニクス株式会社 新光電気工業(無錫)有限公司 SHINKO ELECTRIC AMERICA, INC. 韓国新光商社株式会社 台新電子股份有限公司 SHINKO ELECTRONICS (SINGAPORE) PTE. LTD.

## 株式の状況

(平成23年9月30日現在)

■発行可能株式総数	540,000,000株
■発行済株式の総数	135,171,942株
■資本金	24,223,020,480円
■株主数	17,436名
■大株主	

株主名	所有株式数(千株)	出資比率(%)
富士通株式会社	67,587	50.00
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,687	4.95
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,484	3.32
ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・ジャスディック・トリーティー・アカウント	4,478	3.31
シービーニューヨーク・オービス・エスアイシーアーヴィー	2,921	2.16
資産管理サービス信託銀行株式会社(年金信託口)	2,758	2.04
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	2,377	1.76
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,247	1.66
ステート・ストリート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー 505225	2,141	1.58
株式会社八十二銀行	1,836	1.36

## 取締役および監査役

(平成23年9月30日現在)

代表取締役会長	黒岩護
代表取締役社長	倉石文夫
取締役兼役員	浅野義博
常務取締役兼役員	清水満晴
常務取締役兼役員	依田稔久
取締役兼役員	長谷部浩
常勤監査役	藤本明
監査役	北澤光二
監査役	酒井雄一

## 執行役員

(平成23年9月30日現在)

常務執行役員	小川喜彦	執行役員	小林純一
常務執行役員	今井邦彦	執行役員	菊地貴人
上席執行役員	井口和治	執行役員	南沢克夫
上席執行役員	三井精造	執行役員	大日方政史
上席執行役員	荻原俊彦	執行役員	小平正司
上席執行役員	清野貴博	執行役員	反町東夫
		執行役員	高柳秀則

## 株式事務のご案内

### ■株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

(連絡先)

〒100-8212  
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社

〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711(通話料無料)

### ■事業年度

4月1日から翌年3月31日まで

### ■基準日

定時株主総会関係  
配当金受領株主確定日

3月31日  
3月31日および中間配当金の支払いを行うときは9月30日

### ■公告方法

電子公告

当社は、公告を下記ホームページに掲載しております。

<http://www.shinko.co.jp/ir/kk/>

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他の各種お手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問い合わせください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記の連絡先にお問い合わせください。三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取り次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



**新光電気工業株式会社**

〒381-2287 長野県長野市小島田町80番地  
電話(026)283-1000〔代表〕 FAX(026)284-8861

<http://www.shinko.co.jp>